

ホームページ情報公開

※ 次項に記載例を載せていますので、記載例を参考に作成してください

未承認薬等の名称	ジアグノグリーン注射液（インドシアニンググリーン）
対象患者	大腸がん患者のうち、手術部位の目印（マーキング）が必要と判断した患者。
承認日	2025 年 11 月 11 日
実施期間	永続的に使用
目的・概要	ジアグノグリーンは蛍光発光する薬剤で術前や術中に血管内、組織内へ注入することで、目的とする血管や組織を同定したり、手術においての切除範囲を決めたりするのに利用されます。一部の臓器においては添付文書に記載され、保険適応となっています。大腸はそれに含まれていませんが複数の報告でその有効性と安全性が報告されています。その他に代替案がないためジアグノグリーンの局所注射によるマーキングを行っています。
予想される不利益と対策	本薬剤における有害事象の報告では、ショック状態 0.02%、悪心・嘔吐 0.08%、血管痛 0.04%、発熱・熱感 0.02%といった薬剤に対するアレルギー症状があります。それらの症状を認めた場合には、必要時は薬剤の中止や対症療法で対応します。医薬品副作用被害救済制度の適応とはなりませんが、保険診療範囲内で適切な診療と治療を行います。
問い合わせ先	熊本赤十字病院 外科 電話 096-384-2111（代表）